

郵便  
報知新聞  
第八百十六号

老てい益々壯ん多りと爰ふ  
越前の国福井の産山本と三  
吉ある者稀代の一老婦と誘  
引へ今茲齡八旬余身の丈  
一尺八寸童顏翠髮能く酒  
と好し声音最清鈴み  
唱歌と俱み舞曲と奏を故  
小川島の手踊と号し東  
海道と遊歴して静岡ふ與  
行す近くに登府の仕度な  
れば幅一尺二寸高一尺五寸の  
花駕小乗込の錦繡を飾  
り積もる歳も新玉の都  
會の春の不老門へめで  
後壽光と迎へけりし

のん舎  
南龍述



南金町十四番地  
月岡米次郎画  
小舟町三丁目  
十番地熊谷庄七

大橋  
彫秀勝

